

# 律動的遊戯の過去及將來

麹町小學校長 土川五郎

私が律動的遊戯を創めましてから、各地の幼兒教育者も小學校教育に當らるゝ方も、よく其意味を受取つて下さつて熱心に研究を爲して下さることを、幼兒兒童の爲め感謝して居る次第であります、其遊戯の本義、リズムの研究、動作の兒童本位、又は身體的利益等に至つては同書の説明其他にて發表して置きましたから、御了解下さつた事と思ひます、茲に一つ興味ある問題として残されて居るのは

一、律動的遊戯は如何なる徑路を傳つて作られたか、

二、將來如何なる所に落ち付くべきものか、

一、律動的遊戯を編み來つた徑路

私がリズムと動作とは合致せねばならぬと考へたのは極めて古い事で、明治三十六年に女子師範に奉職して居た時分である。此の頃同校の附屬の運動會にはキンダーポルカ（本書に掲載しあり）はベビーポルカと稱して番組に入れられた、チャイムス、オフ、ダークークも既にあつた、其後陸軍の戸山學校の軍樂隊の樂長補春日氏（今は名古屋師團の軍樂長）が兒童教育に熱心でダンスに精通して居られ同校の運動會前には夜燭をとつて教へられたもので、就中永井樂長の「さゝがに」など同校の誇りとすべきものであつた、これ等のダンスは實にメロデカルで又リズミカルなものであつた私は是等を見て如何にも旋律的律動的動作の快感を心身に與ふるものであることを信じたのであつ

た。其後四谷第一小學校に轉じてから同校の運動會に演ずる行進遊戯は皆律動的旋律的であらしめる様に作つた、三十八年の秋に致した平和の舞などは其主旨を徹底させたものであつた、此の時同校の保護者としての春日氏は音樂と遊戯について隨分と研究の資料と注意とを與へられた、四十三年に當廻町小學校に轉じた、同校には附屬幼稚園がある、幼兒教育には廿七八年頃から三十三年迄青山在校中に關係した事があつた以來保育の方には少しも關係がなかつた私が十年後の其時幼稚園を見て茲に研究心が起つた、幼兒教育の責任を深く感じた、學は足らず徳は薄く何とて思ふ様には參る筈がない、併し努力すればと決心してやつて見た。研究を進むれば進むる程深くなつて又一面には大なる缺陷も見えて來た、殊に遊戯には大なる疑を狹んだ（あまり細かに申すと長くなるから簡略にして置く。）

時（千九百十五年）恰も米國のカーチスと云ふ人

が遊戯を通じての教育といふ本を書かれて幸に其年に手に入れた、此の書によつて遊戯の本義が明らかになり、前途に光明を認め得たのである、此の書によつてフォーケダンスの著名な書バーチエナルエリザベスのフォーケダスエンドシンギングゲームや同氏及クラムプラのフォーケダンスマニュージック。ランブトン氏がホッファー氏のフォーケダンス等が有益な本である事が分つた、フォーケダンスを集めたものは隨分と發行されて居る遊戯の本義が頭に入つてから從來の遊戯を研究して見ると其缺陷を補ふべき律動的遊戯の必要を痛切に感じた、それと同時にフォーケダンスなるものは各國のを集めたもので各國で古くから傳つて來て習慣と歴史とを持つて居ることを忘れてはならぬ、此二つが尊い所で長所としては其リズム其動作が原始的宗教的舞踊であり、缺點としては我國の風俗習慣と歴史と其趣きを異にして居る所、生理上の智識殊に運動生理の進まざる時代から傳

つたもので且リズムの研究が重ねられて居らぬ時からのであるが故に、従つてそれ等の點が缺けて居ると云ふ事である。故に大に参考となると同時に其儘我國に移して来る事の出来得ぬ所もあり、現代の進歩した生理には不適當な所もある。

茲に於て先づ生理解剖の一と通りを知り殊に運動生理學の知識を必要とし又身體の發達矯正上最研究されしかも捷徑の路を取れる體操も研究せねばならぬ事となつた、この道をたどつて居る時、フォーケダンスの研究をして居る時に私の幼稚園を會場として玉成保母養成所の生徒が、ミスマクロイの體操遊戯や廣島又は上田の遊戯及びミスマートンのリズムと動作の關係等數回又はより多く練習された、私も好機會と思ふてその研究をした其爲されたるものの内マクロイ氏の體操とフォーケダンスと競争遊戯、上田廣島のも多少参考となつたが、ミスマートンの律動<sup>リズム</sup>と運動との關係は其一端だけで僅に三四回であつたが實に有益であつ

た、其他は批評的になるから別にこゝには述べぬ廣島の遊戯は中々参考となる、フォーケダンスよりは寧ろ Song the Children love to Song から譯されたものが多い、ポートとかシイツーとかの曲は Music for Child worlds の中にある。其曲の選み方は幼兒に適して居る。私の律動的遊戯の内貝拾ひの一部ブランコといふ様なのは此の曲で其他は引用して居ない私の遊戯は曲の方面から申せば一、ミュージックフォーケダンスエントミニージ一二三卷の内とフォーケダンスエントミニージック、フォーケダンスエントシンギングゲーム等より選みたるものと

二、ビクター會社のレコード（米國幼稚園と小學校にて用ゐて居る）から譜に取つたもの。再版の部に V.R 何番と書いてあるのは皆それである三、日本旋律を取つて高澤氏と計り作つたものは羽子つき、機織、月、である。尙海貝拾ひの波のよせる感を起さしむる曲は高澤氏を煩したのである

尙附加へて申したいのは可成日本旋律を使ひたいので第二集には又幾分を加へる積である。

#### 動作の方面から申せば

第一は小兒の手振足の踏み方が基本である、運動感覺や生理的律動的なるは申す迄もない事、此の點から

一、フォーダンスの此等の點に合致したものも數種用ゐた、併し後にも述べる様に翻譯ものではあてはまらぬ、之れに私の意味即生理的快樂的リズム的に修正した點もある。

二、新たに作られたものは機織、月、農夫の外にレコードから取つた分で前申しした意味によつて工風したのであつて、著者としては此點が主眼である、又黒坊の如き益踊の形式に變化を付したのもある。

#### 二、將來如何なる所に落付くべきか

「民踊なるかな」「民踊なるかな」である、我國には歴史あり、習慣ある、何千年の昔より傳はれる或るもののが我國人の何人にも遺傳せられて居る、我國の舞踊の初めは天の岩戸神樂で鏡の舞は神秘的の舞踊である、今の里神樂太神樂のリズムと動

リズム的遊戲は昔からある、外國でもフォークダンスとして澤山に發表され普く行はれて居る、夏休みには毎年フォークダンスの講習會が所々に開かれどしき其普及を計つて居る、日本でも兎角種々なものを秘傳として發表せず、自ら習つたものはそこの專賣の如き狹き考へを以て居る傾きがある、知識と見界の狭いために、普及的になつて居るもの迄も獨占的に考へる傾きがある、豈計らんや他に自ら習つたもの以上に研究してある事を知らぬと云ふ様な事では獻身的な大なる事は出来ぬ、私は此の意味からどこまでも公にして多くの人に研究して貰ひ改良して貰ひ完全なものと致したいと思ふ。

一體リズム的動作は世界至る所にあるので其國其場所により種々の形式を以て作り出されるのである、決して私が自然に作り出したものではない既に神は、自然は之を教へて居るので、我國でも

作は實に原始的である、戰士の舞踊即ち隼人の舞は默劇的のものである、催馬樂は最古の宗教的舞踊の一である、益踊は死者の精靈に供へられた饗應、祖先崇拜と關係ある極めて重要な儀式的舞踊であつた、舞子のなす日本舞踊は實に修練を積んだ舞である。

かゝる我國の舞踊は種々の點に於て人民の生活と密接なる關係を有つて居て國民的生活を忠實に反影するものである、而して舞踊は其國民の趣味及び文化の上に常に影響する事を思へば實に之れを以て所謂遊びとし、賤しきものとして見るべきものではなく却て高き價値ある國民的生活の一要素として助成せねばならぬ。

かゝる舞踊の我國に存在する以上、益之れを發達せしめねばならぬ、又彼國のダンスなるものが我國民の歡迎を受けぬのは我國民性にあてはまらぬからである、又茲に我國の舞踊を其儘我國のフォークダンスとして用ゐ難き點が幾多ある。之れに大なる修正を加ふる事は大なる困難がある、殊に音樂の點に於て甚其難きを見るのである。

我國固有の舞踊を本として彼の國の長を取りて調和を計る事は、あながら出來得ざる事でないと思ふ、我國の旋律動には中々よいものがある、殊にリズムは彼の國のと大に似通ふて居るのが數多くある此の律動の調和が源となつて動作も調和し得る、こゝ迄行かねば我國の舞踊とは云はれぬのみならず、何日迄たつてもダンスは用ゐられず、幼兒兒童の心から喜び樂む遊戯は出來ぬと思ふ、先づこゝが落付き所ではないかと思ふのである、實に力足らずして思ひのみ大きいことは慚愧の至りである。

終りに私の律動遊戯を作る参考として用ゐた書目の内研究をお勧めしたいのは次のものである。

Cuties ; Education thron play

Eileen Edwards ; Modern physical culture  
for women and girls

William A Stecher ; Educational Gymnastics.  
Maki Ruff Hoffer ; Music for the Child world  
Vol I. II. III.

,; Populer folk dance and music